## 第10回元素化学セミナー・講演会

- 京都大学大学院理学研究科 ◆講師◆ 依光英樹 教授
- ◆日時◆ 令和5年 10月23日(月)  $15:30 \sim 17:00$
- ◆演題◆



不飽和結合への電子注入に基づく高度官能基化法の創出

筑波大学 自然系学系B棟 B601室 ◆場所◆

依光英樹先生は、有機合成反応の開発をご専門とされる著名な研究者です。 今回、筑波大学へお越しいただき、最新のご研究成果についてご講演いただく 機会を頂戴いたしました。

アルキンの trans-アルケンへの還元などのアルカリ金属による不飽和化合物の 還元は、不安定ラジカルアニオン中間体を経由するユニークな分子変換を可能 にしています。こうした還元反応はプロトン源共存下で行われ、ほとんどの場 合生成物は単純水素化体となります。もし還元により生じる不安定アニオン種 をプロトン以外の求電子剤で捕捉できれば、合成可能な分子の多様性は格段に 広がり、アルカリ金属による還元的変換に新展開がもたらされます。本講演で は、依光先生のご研究の中でも、特に耐還元性求電子剤を用いた不飽和化合物 の還元的官能基化反応開発において、以下のトピックについてご解説いただき ます。1)不飽和結合の二重ホウ素化、2)アルキンのanti-二重メタル化、 3) フローマイクロリアクターを用いるアルキンのボリルメタル化

みなさま、どうぞ奮ってご参加ください。

「有機化学特論I (FE14131)」 (化学類) の一部になります。 \*この講演会は、

◆問合先◆ 笹森貴裕(筑波大学数理物質系化学域・TREMS) 029-853-4412、sasamori@chem.tsukuba.ac.jp